

令和5年度シラバス

科目名	単位数	学年	必修・選択	対象学科
実習	6	3	必修	建築科

1 科目の目標

基礎的技術を体験的に学ぶことによって、必要な基礎的技能を修得すると同時に、技術の基礎となる理論の理解と技術的思考の能力を実践的学習で体得する。

2 教科書

実習（実教出版）

3 科目全体の評価の観点と趣旨

関心・意欲・態度	実習の科目に関心を持つこと。 実習の内容を理解したいという意欲があるか、また、それらにどう取り組んでいるか。	出席状況、学習活動 授業の取り組み方 提出物、課題
思考・判断	実習の基本的な考え方、色々な場面での問題点を実践的にどう理論づけて考えることが出来るか。	観察力
技術・表現	実践的学習等できちんと表現し具体的に処理できているか。基礎的技術が体得できているか。	発言、発表
知識・理解	体験実習を通し基本的なことを踏まえて、それらを基礎に工夫し応用が出来ていることが必要。	発表内容における 創意工夫

4 評価の方法

各教科の評価は1，2学期が100点法（素点）、3学期が5段階評価で出される。

評価の規準としては、実習で制作した課題や提出物、日々の授業態度、出席状況をみます。

実習成果(作品)	70%	出席状況	10%	態度・提出物	20%
----------	-----	------	-----	--------	-----